

別添資料3.改訂版ガイダンスとまなブックの対比表

主題およびテーマ	レベル1(5～8歳)	新学習指導要領 (平成29年告示)	まなブックおよび 解説書に記載
1:人間関係 1.1:家族	<p>キーアイデア【世界中にはさまざまな種類の家族が存在します】 以下のことができるようになることが目標です</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶さまざまな家族のかたちについて述べられる(例:両親が2人、ひとり親、子どもが家族の養い手の家族、保護者が家族の養い手の家族、大家族、核家族、非伝統的な家族)(知識) ▶様々なかたちの家族を尊重する(態度)。 ▶様々なかたちの家族を尊重する方法(能力)。 		みんなかぞく①-2
1:人間関係 1.1:家族	<p>キーアイデア【家族は皆、それぞれ必要とされており、それぞれの役割を持っています】 以下のことができるようになることが目標です</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶家族のみんなが必要としていることと役割を知る(知識) ▶家族のみんながさまざまな方法でお互いを思いやっていることに感謝する(相手が求めていなくても)(態度) ▶家族に自分がどうしてほしいか、自分になにができるかを伝える(能力)。 		かぞくのやくわり①-3
1:人間関係 1.1:家族	<p>キーアイデア【男女が違うということは家族の役割と責任に反映されることが多い】 以下のことができるようになることが目標です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶家族の中で男性と女性の役割と責任の違いを述べる(知識)。 ▶これらの違いが、それぞれがの家族のメンバーができることとできないことどのような影響を与えるかを述べる(知識)。 ▶男女の違いが家族内の役割と責任に影響を与えるということを理解する(態度)。 ▶家族における男女それぞれの役割と責任について自分の考えを述べる(能力)。 		かぞくのやくわり①-3 おとこのこだからおんなのこだから②-2 ジェンダーの不平等、男女の役割と責任についての気持ちは解説書に記載する
1:人間関係 1.1:家族	<p>キーアイデア【家族のメンバーが子どもに価値観を教えるのに重要です】 以下のことができるようになることが目標です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶価値観が何であるかを定義する(知識)。 ▶自分と自分の家族が大切にしている価値観について述べる(知識)。 ▶家族の価値観が子どもの価値観に影響することを理解する(態度)。 ▶自分の価値観を表現する(能力)。 		かぞくのやくわり①-3の解説書に記載する
1:人間関係 1.2:友情、愛、人間関係	<p>キーアイデア【友情にはさまざまな種類があります】 以下のことができるようになることが目標です</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶友人とはなにかを述べる(知識) ▶友人を大切にすること(態度) ▶性別、障がい、健康状態は友人になるには関係がないことを知る(態度)。 ▶多様な種類の友情をもつ(能力) 	幼稚園教育要領「人間関係」 小学校第1学年第2学年「道徳の内容」B主として人との関わりに関すること	
1:人間関係 1.2:友情、愛、人間関係	<p>キーアイデア【友情は、信頼、共有、尊敬、共感、結束に基づいています】 以下のことができるようになることが目標です</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶友情の主な要素(信頼、共有、尊敬、支援、共感、結束など)を述べる(知識)。 ▶友情の主な要素に基づいた友情を作ろうとすること(態度)。 ▶友人に信頼、尊敬、理解を示し、共有する方法が分かる(能力)。 	幼稚園教育要領「人間関係」 小学校第1学年第2学年「道徳の内容」 B主として人との関わりに関すること C主として集団や社会とのかかわりに関すること	
1:人間関係 1.2:友情、愛、人間関係	<p>キーアイデア【愛にはさまざまな種類があり(友人同士の愛、両親同士の愛、恋愛など)、愛情表現にもさまざまな形があります】 以下のことができるようになることが目標です</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶さまざまな愛のかたちと、愛情表現があることを知る(知識)。 ▶愛はさまざまな方法で表現できることを認識する(態度)。 ▶友人に愛を伝える(能力)。 		いろんなすきがあるよ①-4
1:人間関係 1.2:友情、愛、人間関係	<p>キーアイデア【関係には健全なものも不健全なものもある】 以下のことができるようになることが目標です</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶健全な関係性と不健全な関係性についてそれぞれの特徴を述べる(知識) ▶性的な関係には良いものと悪いものがあることを知る(知識) ▶友情には健全なものも不健全なものがあることを認識する(態度) ▶健全な友情を結び、育む(能力) 		じぶんのからだはじぶんでまろう②-3
1:人間関係 1.3寛容性、仲間意識、相手に敬意を示すこと	<p>キーアイデア【すべての人間はかけがえのないものであり、社会に貢献でき、尊重される権利を持っています】 以下のことができるようになることが目標です</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶公平性、平等性、尊敬、敬意をもって他人と接することの意味を述べる(知識) ▶すべての人間が他の人との違いに関わらず社会に貢献できるということの例を挙げる(知識) ▶人をからかうことはいけなことであると述べる(知識) ▶すべての人はかけがえのないものであり、それぞれの価値を持っており、尊敬と敬意をもって扱われる権利を持っていることを認識する(態度) ▶他人に対する寛容性、仲間意識、敬意を示す(態度) 	幼稚園教育要領「人間関係」 小学校第1学年第2学年「道徳の内容」 B主として人との関わりに関すること C主として集団や社会とのかかわりに関すること	
1:人間関係 1.4継続的な関係性と子育て	<p>キーアイデア【家族にも結婚にもさまざまなかたちがあります】 以下のことができるようになることが目標です</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶「家族」と「結婚」の概念を説明する(知識) ▶結婚のさまざまなかたちを述べる(例:結婚相手を自分で選べる場合と周りが選ぶ場合があるということなど)(知識) ▶結婚は時として、離別、離婚、おおよび/または死で終わることを再確認する(知識) ▶家族のかたちや結婚のかたちはさまざまであるが、それぞれ価値があるということを知る(態度) 		みんなかぞく①-2 結婚相手の選択、一部の結婚は、離婚、離婚、おおよび/または死で終わることについては解説書に記載する。

<p>2.価値観、権利、文化、セクシュアリティ</p> <p>2.1価値観とセクシュアリティ</p>	<p>キーアイデア【価値観とは、ある重要な問題について個人、家族、地域で抱えている強い信念です】 以下のことができるようになることが目標です</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 価値観の定義を述べる(知識) ▶ 平等、尊敬、受容、寛容などの個人の価値観に関わる要素を述べる(知識) ▶ 価値観や信条が人生や人との関係性における選択にどのように関わるかを説明する(知識) ▶ 個人、仲間、家族、地域で異なる価値観を持っている可能性があることを認識する(態度)。 ▶ 自分の価値観を人に伝える(能力)。 	<p>小学校第1学年第2学年「道徳の内容」 B主として人との関わりに関する こと C主として集団や社会とのかかわりに関すること</p>	
<p>2.価値観、権利、文化、セクシュアリティ</p> <p>2.2人権とセクシュアリティ</p>	<p>キーアイデア【誰もが人権を持っています】 以下のことができるようになることが目標です</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 人権について定義する(知識) ▶ 誰しもに人権があり、尊重されるべきであることを知る(態度) ▶ 他人の人権を支援すると伝えること(能力) 	<p>小学校第1学年第2学年「道徳の内容」 B主として人との関わりに関する こと C主として集団や社会とのかかわりに関すること</p>	
<p>2.価値観、権利、文化、セクシュアリティ</p> <p>2.3文化、社会とセクシュアリティ</p>	<p>キーアイデア【自分自身や自分の気持ち、自分の体について勉強する情報源はたくさんあります】 以下のことができるようになることが目標です</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 自分自身、自分の気持ち、自分の身体を理解するのに役立つ情報源(家族、人、仲間、地域社会、ソーシャルメディアを含むメディアなど)を述べる(知識) ▶ 家族や地域社会を通して学んだ価値観や信念に基づいて、自分自身と自分の気持ち、自分の体を理解していつていることを理解する(態度)。 ▶ 信頼できる大人を見つけ、自分の気持ちや自分の体についてわからないことがあったら質問できるようにしておく(能力) 		<p>SNSってしてる?②-4 じぶんのからだはじぶんでまもろう②-3 困った時に相談するおとなについて 挙げさせるが、信頼できる大人は人によって違うことを解説書に記載する (親による性的虐待がある場合、信頼できる大人は親ではないから)</p>
<p>3.ジェンダーの理解</p> <p>3.1ジェンダーの社会的構造とジェンダー役割</p>	<p>キーアイデア【生物学的な性別と社会的な性の違いを理解することが重要】 以下のことができるようになることが目標です</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 社会的な性と生物学的な性を定義し、それらがどのように異なるかを述べる(知識)。 ▶ 生物学的な性と社会的な性についてどのように感じているかを伝える(能力) <p>キーアイデア【家族、個人、仲間、地域が(生物学的な)性と社会的な性に関する情報を提供してくれます】 以下のことができるようになることが目標です</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ (生物学的な)性と社会的な性に関してどこから情報を得るかを知っている(知識)。 ▶ (生物学的な)性と社会的な性についての考えは情報をどこから得るかによっても変わること を認識する(態度) 		<p>からだはどんどん③-2(心理社会的性の説明は解説書に記載する)</p> <p>SNSってしてる?②-4</p>

<p>3.ジェンダーの理解</p> <p>3.2男女の平等、男女に関する固定観念、先入観</p>	<p>キーアイデア【すべての人は、性別に関係なく、平等に価値があります】 以下のことができるようになることが目標です</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 性別のために人々がどのように不公平かつ不平等に扱われるかを知る(知識) ▶ 家庭・学校・地域社会で性別間の関係性をより公平かつ平等にする方法を説明する(知識) ▶ 性別が異なる人々に対して不公平で不平等な扱いをすることは間違っており、人権を侵害するという認識する(態度) ▶ 性別に関係なく、他人の人権を尊重することが重要であることを認識する(態度) 		<p>からだはどんだん③-2の解説書に記載する</p>
<p>3.ジェンダーの理解</p> <p>3.3ジェンダーに基づく暴力</p>	<p>キーアイデア【GBV(Gender-based-violence)とは何かを知り、助けを求めるべき場所を知ることが重要です】 以下のことができるようになることが目標です</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ GBVとは何かを述べ、さまざまな場所(学校、家庭、公共の場所など)で起こりうることを認識する(知識) ▶ 性別に関する考え方や先入観が、(差別や暴力も含め)他の人にどのように接するかに影響することを理解する(知識) ▶ GBVはいかなるものであれ、間違っているというを理解する(態度) ▶ 学校内外での暴力も含めたGBVを誰かが受けているということを知ったときに、信頼できる大人にどのように伝えるかを学び、伝える(能力) 		<p>おとこのこだからおんなのこだから②-2</p> <p>じぶんのからだはじぶんでまろう②-3</p>
<p>4. 暴力と安全の維持</p> <p>4.1暴力</p>	<p>キーアイデア【いじめと暴力を認識し、これらが間違っていることを理解できることが重要です】 以下のことができるようになることが目標です</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ からかい、いじめ、暴力がなにかを述べる(知識) ▶ いじめや暴力は間違っており、家族やほかの大人から受けているしつけであっても決して被害者のせいではないことを認識する(態度) ▶ 仲間からいじめや暴力を受けたときに、安全に対応できる方法を身に着ける(能力) 	<p>小学校第1学年第2学年「道徳の内容」 A主として自分自身に関すること B主として人との関わりに関すること C主として集団や社会とのかかわりに関すること</p>	<p>SNSってしてる?②-4 SNSによるいじめのみ</p>
<p>4. 暴力と安全の維持</p> <p>4.1暴力</p>	<p>【キーアイデア】児童虐待を認識し、これが間違っていることを理解できることが重要です 以下のことができるようになることが目標です</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 性的虐待やインターネットなどで性的な内容を流すことも含めて児童虐待について述べる(知識) ▶ 児童虐待は子どもの権利を侵害し、たとえ大人や知っている大人や信頼できる大人、家族から性的虐待であっても本人のせいではないということを認識する(態度) ▶ 大人から性的虐待を受けそうになった場合にどのようなことができるかを示す(例:嫌と言う、あっちへ行けと言う、信頼できる大人に相談する)(能力) ▶ 両親/保護者または信頼できる大人を見つけ、虐待されている場合にそれをどのように伝えるかを示す(能力) 		<p>SNSってしてる?②-4</p> <p>じぶんのからだはじぶんでまろう②-3 両親や親密なパートナー間の暴力は間違っていることについては解説書に記載する</p>
<p>4. 暴力と安全の維持</p> <p>4.1暴力</p>	<p>キーアイデア【両親や恋愛関係にあるパートナーからの暴力は間違っていることを理解することが重要です】 学習者は次のことができるようになります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 親や恋愛相手から受ける可能性のある暴力の種類を述べる(例えば、身体的虐待、悪意のあることを言う、無理やりなにかをさせるなど)(知識)。 ▶ 両親や恋愛相手の間の暴力が間違っていることを認識します(態度) ▶ 家族からこの種の暴力を受けている場合に、どのようにして信頼できる大人を見つけ助けを求めるかについて説明する(能力) 		<p>じぶんのからだはじぶんでまろう②-3 両親や親密なパートナー間の暴力は間違っていることについては解説書に記載する。困った時に相談するおとなについて挙げさせるが、信頼できる大人は人によって違うことを解説書に記載する(親による性的虐待がある場合、信頼できる大人は親ではないか)</p>
<p>4. 暴力と安全の維持</p> <p>4.2同意を得ること、プライバシーや身体的な健康を守る</p>	<p>キーアイデア【誰もが、誰が自分の体に触れることができるか、どこをどのように触れることができるかを決める権利を持っています】 以下のことができるようになることが目標です</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 「体についての権利(body rights)」の意味を説明する(知識) ▶ 身体のどの部分を隠さなければいけないかを知る(知識) ▶ 誰もが「体についての権利」を持っていることを認識する(態度) ▶ 誰かが自分の体を触って、それが不快に感じた場合にどのように反応すればよいかを述べる(たとえば、「いやだ」、「離れて」と言い、信頼できる大人に相談するなど)(能力) ▶ 触れられることに不快感を覚えている場合、親や保護者または信頼できる大人をどのように見つけ、どのように話すかを述べる(能力) 		<p>プライベートゾーン②-2</p> <p>じぶんのからだはじぶんでまろう②-3</p> <p>マナーを知っておこう③-4 人との距離感</p>
<p>4. 暴力と安全の維持</p> <p>4.3情報通信技術(ICT)を安全に使うこと</p>	<p>キーアイデア【インターネットやソーシャルメディアは、情報を探したり他の人とつながる方法で、通常は安全ですが、子供を含めた人々を危険にさらす可能性もあります】 以下のことができるようになることが目標です</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ インターネットとソーシャルメディアが何であるかを述べる(知識) ▶ インターネットとソーシャルメディアの利点と潜在的な危険性を挙げる(知識) ▶ インターネットとソーシャルメディアを評価する一方で、それらが安全ではないこともあるということを認識する(態度) ▶ インターネットやソーシャルメディアで見たり聞いたりしたことが不快であったり怖かった場合に信頼できる大人を見つけ相談する方法を示す(能力) 		<p>SNSってしてる?②-4</p>
<p>5.健康と幸福を得るために必要なこと</p> <p>5.1 性的行動に関する規範と仲間が与える影響</p>	<p>キーアイデア【仲間からの影響には良いものと悪いものがある】 以下のことができるようになることが目標です</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 仲間からの圧力とはなにかを述べる(知識) ▶ 仲間からの良い影響と悪い影響について例を挙げて説明する(知識) ▶ 仲間から受ける影響には良いものも悪いものもあると認識する(態度) ▶ 仲間の圧力に対抗する方法を述べる(能力) ▶ 仲間に影響を与える可能性のある良い行いを挙げる(能力) 		<p>いろんすきがあるよ①-4の解説書に記載する。</p>

<p>5.健康と幸福のためのスキル</p> <p>5.2 意思決定すること</p>	<p>キーアイデア【誰もが自分で決める権利を持っており、自分で決めたことは全て大切な事柄です】 以下のことができるようになることが目標です</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ どのような判断を下したかということ、それについて誇りを持っていることを述べる(知識) ▶ 結果的に良かったものと悪かったものについて、自分または他の人が下した判断についてそれぞれ例を挙げて述べる(知識) ▶ 子どもや若者は、時としてきちんとした判断を下すために両親/保護者または信頼できる大人の助けを必要とする場合があることを認識する(態度) ▶ どのような状況で良い判断ができるかを理解する(能力) ▶ 適切な判断を行うために助けてくれる親/保護者または信頼できる大人を見つける(能力) 		<p>じぶんのからだはじぶんでまろう②-3 いかのおすし 困った時に相談するおとなについて 挙げさせるが、信頼できる大人は人によって違うことを解説書に記載する(親による性的虐待がある場合、信頼できる大人は親ではないから)</p>
<p>5.健康と幸福のためのスキル</p> <p>5.3 コミュニケーション力と、拒否したり交渉する能力</p>	<p>キーアイデア【コミュニケーションは、親/保護者または信頼できる大人、子供同士、友達同士、その他の人全ての関係性において重要です】 以下のことができるようになることが目標です</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ さまざまな種類のコミュニケーション(言語的および非言語的コミュニケーションの両方を含む)について知っている(知識) ▶ 健全なコミュニケーションと不健全なコミュニケーションの違いを述べる(知識) ▶ 親/保護者または信頼できる大人、子供同士、友達同士、その他の人と健全なコミュニケーションをすることの利点を挙げる(知識) ▶ 「はい」と「いいえ」を明確に伝えることにより、いかにプライバシーも体の健全さも守ることができ、更にそれが幸せな関係を構築するために非常に大切なことであることを認識する(知識) ▶ すべての人が自分自身を表現する権利を持っていることを認める(態度)。 ▶ 「はい」および「いいえ」を伝える言語的コミュニケーションと非言語的コミュニケーションを示す(能力) 		<p>プライベートゾーン②-2 じぶんのからだはじぶんでまろう②-3</p>
<p>5.健康と幸福のためのスキル</p> <p>5.3 コミュニケーション力と、拒否したり交渉する能力</p>	<p>キーアイデア【性による役割は人々間のコミュニケーションに影響を与える可能性があります】 以下のことができるようになることが目標です</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 性によって異なる役割の例を挙げる(知識) ▶ 性による役割が人と人とのコミュニケーションに影響を与える可能性があることを認識する(態度) 		<p>かぞくのやくわり①-3 おとこのこだからおんなのこだから②-2</p>
<p>5.健康と幸福のためのスキル</p> <p>5.4 メディアリテラシーとセクシュアリティ</p>	<p>キーアイデア【さまざまな形式の情報媒体(メディア)があり、それらの情報は正しい時と間違っている時があります】 以下のことができるようになることが目標です</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ さまざまな形式のメディアがあることを述べる(ラジオ、テレビ、書籍、新聞、インターネット、ソーシャルメディアなど)(知識) ▶ メディアを通じて提供される情報のうち正しいものと間違っているものについて例を挙げて述べる(知識) ▶ メディアが提供するすべての情報が正しいとは限らないことを認識する(態度) ▶ さまざまな形式のメディアを通じて提供される情報をそれぞれのよう受け取るかについて知る(能力) 		<p>SNSってしてる？②-4</p>
<p>5.健康と幸福のためのスキル</p> <p>5.5 力になってくれる人や物を探せるようになる</p>	<p>重要なアイデア【友人、家族、教師、宗教の指導者、地域の人々はお互いに助け合うことができ、また助け合うべきです】 以下のことができるようになることが目標です</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 信頼できる大人とはなにかを述べる(知識)； ▶ 人々がお互いに助け合うことができる方法にはどのようなものがあるか述べる(知識) ▶ すべての人々は守られ、助けてもらえる権利を持っていることを認識する(態度)。 ▶ 信頼できる大人を見つけ、助けを求め方法を示す(能力) 		<p>じぶんのからだはじぶんでまろう②-3</p>
<p>6.人体と発達</p> <p>6.1 性と生殖の解剖学と生理学</p>	<p>キーアイデア【自分の体の各部位の名前と機能を知ることが重要であり、性器や生殖器などを含め、それらに興味を持つのは自然なことです】 以下のことができるようになることが目標です</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 主な内性器および外性器の名前とそれらの基本的な機能を述べる(知識) ▶ 性器を含む自分の体の各部位に興味を持つことは正常であることを認識する(態度) ▶ それぞれの臓器について質問したり答えたりできるようになる(能力) <p>キーアイデア【障がいを持つ人々も含め、誰もがそれぞれ尊重されるべきかけがえのない体を持っています】 以下のことができるようになることが目標です</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 男性、女性、男の子、女の子の体について、共通している部分と異なっている部分、それらが時間と共に変化するかについて知る(知識) ▶ それぞれの文化で人体についての見方が異なることを知る(知識) ▶ 障害のある人を含め、すべての人々の体が尊重されるべきであることを知る(態度) ▶ 自分の体について気に入っていることを述べる(能力) 		<p>からだはどどん③-2</p>
<p>6.人体と発達</p> <p>6.2 生殖について</p>	<p>キーアイデア【卵子と精子が結合して子宮に着床すると妊娠が成立します】 以下のことができるようになることが目標です</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 生殖の過程について説明する：特に妊娠成立には、精子と卵子が結合して子宮に着床しなければならぬということの説明(知識) <p>キーアイデア【妊娠は通常40週間続き、妊娠中の女性の体は様々な変化を経験します】 以下のことができるようになることが目標です</p> <ul style="list-style-type: none"> ▶ 妊娠中に女性の体がどのように変化するかについて述べる(知識) ▶ 女性の体が妊娠中に受ける変化についてどのように感じるかを述べる(能力) 		<p>みーん④-2 あかちゃんはどうやって④-3</p>

<p>6.人体と発達</p> <p>6.3思春期について</p>	<p>重要なアイデア【思春期は、子供が成長して成熟する過程で身体的および感情的な変化が起こる時期です】 以下のことができるようになることが目標です ▶ 思春期とはなにかを述べる(知識) ▶ 成長には身体的な変化と感情的な変化があることを理解する(知識) ▶ 思春期は青年期の中で普通に起こる、健康的な時期であることを認識する(態度)</p>		<p>③-4に入れる</p>
<p>6.人体と発達</p> <p>6.4ボディイメージについて</p>	<p>キーアイデア【すべての体は特別でかけがえのないものであり、自分の体について良い気持ちを持たなければならぬ】 以下のことができるようになることが目標です ▶ みんなそれぞれ自身の体は特別でかけがえのないものであることを認識する(知識) ▶ 自分の体に誇りを持つことの意味を述べる(知識) ▶ 自分の体に感謝する(姿勢) ▶ 自分の体についてどのように感じるかを表現する(能力)</p>		<p>どんなことができるようになった? ③-3 ③-4に入れる 痩せすぎ、太りすぎとともに健康に良くないが、一人ひとりにあった体格(個人差)がある。</p>
<p>7.セクシュアリティと性的行動</p> <p>性交、セクシュアリティ、性に関するライフサイクル</p>	<p>キーアイデア【人が生涯を通じて自分の体を楽しみ、他の人と親しくなるということは自然なことです】 以下のことができるようになることが目標です ▶ 肉体的な楽しさや興奮は人間の自然な感情であり、この中には他の人との物理的に近くなるということも含まれていることを知る(知識) ▶ 肉体的な感覚を説明する言葉がたくさんあることを理解し、一部は他の人に対して感情を示したり、近づいたりするときに用いることを理解する(知識) ▶ 他者に対する感情や親近感を表現する際に、適切な言動や行動と、不適切な言動や行動があることを認識する(態度)</p>		<p>からだはどどん③-2 ドキドキの感情 マナーを知っておこう③-4 人との距離感</p>
<p>7.セクシュアリティと性的行動</p> <p>7.2性的行動と性的反応</p>	<p>キーアイデア【人はふれあいと親密さを通じて他の人への愛を示すことができます】 以下のことができるようになることが目標です ▶ 人々は、キス、抱きしめる、ふれあう、時には性的な行動といったさまざまな方法で、他人への愛情や気遣いを示すことを知る(知識)</p> <p>キーアイデア【子どもたちは何が適切なふれあい、何が不適切なふれあいであるかを理解しなければいけません】 以下のことができるようになることが目標です ▶ 「良いふれあい」と「悪いふれあい」を定義する(知識) ▶ 子どもとふれあうに当たり良くない方法もあることを認識する(態度) ▶ 誰かがいやな方法でふれあいを求めてきた際にどのように対応するかについて述べる(能力)</p>		<p>じぶんのからだはじぶんでまろう②-5</p>
<p>8.性と生殖に関する健康</p> <p>8.1妊娠と避妊</p>	<p>キーアイデア【妊娠は自然な生物学的プロセスであり、計画することができます】 以下のことができるようになることが目標です ▶ 卵子和精子が結合して子宮に着床すると妊娠が始まることを思い出してください(知識) ▶ 妊娠と生殖は自然の生物学的プロセスであり、人々はいつ妊娠するかを計画できることを説明する(知識) ▶ すべての子供たちが欲され、世話され、愛されるべきであることを説明する(態度) ▶ すべてのカップルに子どもがいるわけではないことを認識してください(知識)。</p>		<p>みーんなはじめは④-2 あかちゃんはどうやって④-3 生殖補助医療により生まれる子どもが増えていることは解説書に記載する。 マナーを知っておこう③-4 人との距離感 みーんなぞく①-2</p>
<p>8.性とリプロダクティブヘルス</p> <p>8.2 HIVとエイズのスティグマ、ケア、治療、サポート</p>	<p>キーアイデア【HIVと共に生きる人々は平等な権利を持ち、生産的な生活を送る】 以下のことができるようになることが目標です ▶ 適切なケア、治療、サポートにより、HIV感染者は完全に生産的な生活を送ることができ、希望する場合は自分の子供を持つことができます(知識)。 ▶ HIVと共に生きる人々は、愛情、尊敬、ケア、サポート(およびタイムリーな治療)をすべての人(態度)と同等にする権利があることを認識する。</p> <p>キーアイデア【HIVとともに生きる人々を助けることができる効果的な医学的治療法があります】 以下のことができるようになることが目標です ▶ HIVとともに生きる人々が、現在の状態を管理するために、ケア、敬意、支援を得ることができる効果的な治療法があることを述べます(知識)。</p>		<p>④-4 途上国を含めた諸外国には、HIVと共に生きる人々が多く存在するが、日本では、存在していたとしても、それが公になることはあまりない。地域の状況などに応じて教師が口頭で説明する必要がある。</p>
<p>8.性とリプロダクティブヘルス</p> <p>8.3 HIVを含むSTIのリスクの理解、認識、および低減</p>	<p>キーアイデア【免疫システムは体を病気から保護し、人々が健康を維持するのを助けます】 以下のことができるようになることが目標です ▶ 「健康」と「病気」の概念を説明する(知識)。 ▶ 人間には病気から身を守る免疫システムがあることを説明します(知識)。 ▶ 人々が自分の健康を守るために試みることができる方法をリストアップする(知識)。 キーアイデア: 人々は病気になり、健康に見える 以下のことができるようになることが目標です ▶ 誰かが病気にかかったとしても、それでもまだ健康であると感じられることを思い出してください(知識)。</p> <p>キーアイデア: 病気にかかっているかどうかにかかわらず、誰もが愛、ケア、サポートを必要とする 以下のことができるようになることが目標です ▶ 健康状態に関係なく、人々が愛、ケア、サポートを必要とする方法を説明します(知識)。</p>		<p>④-4 免疫システム、ウイルス、健康を守るためにできること(手を洗う、からだを動かす、よく食べる、よく眠るなど) (病気の高齢者が子どもに囲まれて幸せそうにしているイラスト) 解説書にも記載する</p>